

これまでに出てきた課題と課題解決に向けた取り組み

テーマ1 「家庭環境に関する課題」	
課題	課題解決に向けた取り組み
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育費や塾が高額</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習支援</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習サポートの会づくり</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校において副4教科のテスト問題が毎年同じらしく、塾では過去問が出回っているため、当然、塾に通っている子は点数が高くなる。 過去問の取り扱い、問題の更新が必要</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談先がわからない人の救済</li> <li>・小学校に入ると、子どもの困りごとができた時に気軽に相談できる場がない。</li> <li>・ちょっとした相談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部の支援、地域の力を使って、他の支援機関や市民団体、民間企業とも連携を取って支援を必要とする親子にうまくつながるシステムを構築</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・（コロナ禍で）育児用品等のネット購入増加によりダンボールゴミが増えた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で行っている段ボールの回収日や回数の見直し</li> <li>・行政の週2回の一般ゴミ回収の時に週1回は持ち帰ってもらえるようにする</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひきこもりの子がいる家庭</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・貧困家庭などのデジタル教育の機会</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・共働き</li> </ul>	

これまでに出てきた課題と課題解決に向けた取り組み

テーマ2 「子どもや保護者の居場所づくりに関する課題」	
課題	課題解決に向けた取り組み
<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの集まる場所</li> <li>放課後や休日の居場所（特に雨天）</li> <li>子どもの遊び場</li> <li>子供がのびのびと遊べる場所、屋内施設で子供が気軽に利用できる場が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館の有効活用</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会館を子育て中の親の居場所として開放する</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域でも屋内遊戯よりも魅力的な施設の提供</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流の場を創出する企画を立ち上げる</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>勉強の場として開放しているが、使用者があまりない場合は、遊び場としても提供する</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもに接するときの講習を開催する</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>放課後の活動（すすく教室等）の回数を増やす</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校の空き教室の活用</li> <li>公民館など地域拠点のWIFI整備</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て中の親の息抜きできる場所が知られていない</li> <li>情報が行き渡っていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>無料または低料金で利用できる場所を調べて伝える</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>集まった情報を一覧にして多くの保護者が知ることができるようにする</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的別に公園整備を行い、個々の小さな公園も活性化し、コミュニティも生まれる</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園のなんでもダメというルールを止めて、自分で判断し利用するルール作り</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>校区問題（近い公園に遊びに行けないのでルールの見直し）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会だけではないコミュニティの形成</li> </ul>

これまでに出てきた課題と課題解決に向けた取り組み

テーマ3 「子ども同士や世代間交流に関する課題」	
課題	課題解決に向けた取り組み
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世代間交流</li> <li>・ 世代間の交流が少ない</li> <li>・ 子どもと大人の関わる場所</li> <li>・ 子どもを地域で見守る仕組み作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子供会と高齢者をつながる</li> <li>・ 社会福祉協議会が行っている地域支援活動イベントに今年は開本自治会として子供会と一緒に参加したい</li> <li>・ お兄さんたちがネットの使い方を子どもに教える場→将来への布石</li> <li>・ 子供を見守る人に対する講座を開催する</li> <li>・ 子ども会の活動、サポーターの活用</li> <li>・ 世代間交流に関する活動を行っているNPO 法人や活動ができそうな場を調べる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治会や子ども会の運営（役員等）</li> <li>・ 子供会の活動で子供数が減っており親の負担が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者への公民館の開放（お茶のみ話？）</li> <li>・ （子供会の事業などで）町内会の役員ではなく、有志の高齢者が手伝えることがないか</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ （自治会回覧板の）回覧が煩雑 ※個人としては回覧板で情報を知ることが多いので、回覧板はあるとうれしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開本自治会では、急がない回覧はまとめて月2回回覧。学校関係のものは、町内の掲示板に掲示するようにしている</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの属性ごと（年齢や所属）</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治会って本当に機能しているか。行政が求めるものが個人まで行きわたってフィードバックできているのか。自治会任せになっていないか。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出会い（結婚支援）</li> </ul>	

これまでに出てきた課題と課題解決に向けた取り組み

テーマ4 「親子の健康や保健に関わる課題」	
課題	課題解決に向けた取り組み
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナ感染防止対策</li> <li>・ コロナ禍におけるひとり親サポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童館や学校などの公共施設を用いて、コロナ禍でも子どもの居場所を作る</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ対応をきちんとし、色々な施設を、使用中止ではなく使えるようにする</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域で見守るパトロールの時間を決めて、子どもの安全を確認する</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域で子ども食堂のように帰りの遅い親のサポートをする</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政は病児保育や一時預かりサービスを提供している情報を収集し、HP等に掲げる</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政はなにかあれば”中止”・”使用禁止”ではなく、どうすれば使用出来るか、出来る方法を考える</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 望まない妊娠をしてしまった女性のサポートがあまりない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フードバンク長岡京から食品の提供も可能？</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院や子育て支援の補助金や、子と親の関わりを持ってくれるサポーターを探す</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域が相談できる施設や人へつなげる</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域でも万が一のことがあった時、子育て経験のある方に身を寄せられるようにする</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもたちの健康（受動喫煙など）</li> <li>・ 性教育</li> <li>・ 親のこころや親の意識</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人情報漏洩を防止する策を立てながら、子育てサポートをする制度等の紹介</li> </ul>

第3回自分ごと化会議 in 長岡京  
4班グループワーク

テーマ（その他）

これまでに出てきた課題と課題解決に向けた取り組み

その他 共通の課題

日常生活における課題解決について

・ 行政の課題意識

・ 道が狭い

・ 駐輪場が少ない

効果的な情報発信の仕方や収集について

・ 情報の正誤の判別